

橋口学の フローリストのための植物造形レッスン [理論クラス]

※理論を学ぶ講義と実技を組み合わせた、基礎的なクラスです。
裏面のカリキュラムもご参照ください。

普段、ブーケやアレンジメントを作っていて
「なぜこの形なのか?」「なぜこの花を使うのか?」
疑問に思うことはありませんか。

美しいデザインを作る為には、ただその形を作るだけでなく
「デザインの意味」を知る必要があります。

このレッスンでは、形・色・テクスチャーなど
植物の素材としての観察や、造形理論の解説、実習を通して
フラワーデザインを改めて理論的に紐解きます。

お花を長くやっている方も、初心者の方も
植物の基本から理解し、より美しい創作へ商品へ
ステップアップしましょう。

ドイツ国家認定マイスターの橋口学が秦野を飛び出し
東京で2年目となるレッスンを開講します!

お申し込み・お問い合わせはメール又は、お電話で受け付けています。

>>> info@florens.jp / 03-5542-1603

*お申し込みの際は、「お名前、お電話番号、ご希望の日時、ご職業(花歴)」をお知らせください。

【主催・会場】丸三製薬バイオテック(株) FLORENS COLLEGE (東京都中央区八重洲1-4-20東京八重洲ビル4F)

【開講期間】2015年4月30日～2015年2月11日 (月1回、木曜日 / 全10回 / 単発受講可能)

【開講時間】11:00～17:30 (休憩1時間) 【受講料】15,000円(+TAX) / 回

【募集人数】各回先着10名(最小開催人数5名) 【持ち物】筆記用具、花ばさみ、ナイフ、持ち帰り用袋、カメラ

橋口 学 Manabu Hashiguchi



1968年生。鹿児島県出身。ドイツ国家認定フロリストマイスター。hashiguchi arrangements代表。

1997年に渡独。2000年 ニュルンベルク・花屋ブルーメングラフ、ニュルンベルクフロリスト職業専門学校にてフロリスト修行・フロリスト資格取得。2002年 国立花き芸術専門学校ヴァイエンシテファン卒業・国家認定フロリストマイスターとなる。卒業後もミュンヘンの花店ブルーメン・エルスドルファーに勤務し腕を磨く。2004年フライジングにて、ハシグチアレンジメント開校。2006年帰国、神奈川県秦野市にハシグチアレンジメントとして花屋と講習活動をスタート。

現在、秦野を拠点に全国の専門学校などで講師活動を展開。植生を生かした作品の数々、丁寧な指導にはファンも多く、全国から受講生が集まる。

『フローリスト』(誠文堂新光社)にて「フロリストマイスターが提案する12か月の花束」連載中。

著書に『初心者からわかる、花束作り基礎レッスン』(誠文堂新光社)がある。

Time Table

11:00 - 12:30	講義（植物デザイン理論）	「形、色、素材など植物素材をどう理解してどう生かすべきか」「美しいものを作るための黄金比は」など、論理的にフラワーデザインを学びます。
13:30 - 15:30	実習	各回のテーマに沿って基本を学ぶための制作をします。
16:00 - 17:00	実習のまとめ	制作した作品に対して各自のプレゼンテーションと、橋口先生からのフィードバック。手直しや写真撮影を各自行います。
17:00 - 17:30	質疑応答	1日を終えて、講義や制作に関わる質疑応答の時間です。 最後に片付けと帰りの支度をして終了となります。

Curriculum

この＜理論クラス＞では、植物を使った作品を完成するために必要な以下の3つの訓練課程の[1.] [2.]を中心に学ぶ事ができます。

[1.] 材料学…自然観察を通してフローリストの材料である植物の本質を知る

[2.] 造形理論…材料を使って美しい構造を目指すための規則・考え方を学ぶ

[3.] 実技…理論的な理解を形にするための技法を学ぶ

また材料である植物が私たちと同じ生物・自然の一部であることを理解し、作品の良し悪しを決める手段である造形理論を学ぶことで自分の作品や他の作品の客観的な評価を与えることができるようになります。

1	4/30 Thu.	講 義	自然観察：材料学としての自然・植物研究。材料の何を見るべきかを学ぶ。
		実 習	アレンジメント：生き物である植物を表現する。植物本来の美しさをデザインする。
2	5/28 Thu.	講 義	造形の文法：材料を構成する上で、決めておくべき事項。理にかなった作品となる基。
		実 習	アレンジメント：アシンメトリーの構成。自然の法則に従ったアシンメトリー、グルーピングの構成法。
3	6/25 Thu.	講 義	植物のキャラクターと主張：植物が持つ本質的な特性① 植物の個性、植物の主張。
		実 習	アレンジメント：植物の個性を捉える。
4	7/23 Thu.	講 義	植物の動き：植物が持つ本質的な特性② さまざまな種類の動きを分類・分析する。
		実 習	アレンジメント：植物の生長を表す表現。
5	8/20 Thu.	講 義	コントラストとハーモニー：造形的なテクニックとしてのコントラスト。調和をとる方法。
		実 習	アレンジメント：異なる要素を合わせて調和をとる。
6	9/3 Thu.	講 義	植物の表面構造：植物が持つ本質的な特性③ 表面の様子を分類・分析する。
		実 習	アレンジメント：さまざまな表面構造を捉える。異なった表面構造を体験する。
7	10/1 Thu.	講 義	プロポーション・グルーピング：黄金比に基づいた正しいプロポーション。
		実 習	ラウンド花束（グルーピング）：正しいプロポーションを理解した輪郭を作る。
8	11/5 Thu.	講 義	視覚的なバランス：テーマに合わせた作品の大きさやバランスを知る。
		実 習	アレンジメント：プロポーションを変化させて作品の表現を高める。
9	1/7 Thu.	講 義	色彩学：ヨハネス・イッテンの色彩論を基にした色の組み合わせのテクニック。
		実 習	フローラルカラージュ：色彩学習・絵の具を使った色のカラージュ制作。
10	2/11 Thu.	講 義	テーマを持った造形：テーマを持った作品作りの進め方。コンセプトを持った作品の完成。
		実 習	アレンジメント：オリジナリティーのある作品制作。

